

水素保安戦略（中間取りまとめ案）の工程表

項目	年度	~2025	~2030	~2050
		短期	中期	長期
課題名	到達目標等			
1. 科学的データ等の戦略的獲得と共有領域に関するデータ等の共有	必要なデータ等の取得に向けた環境整備	科学的データ等の獲得に向けた集中期間		
		保安の専門家を交えた主体的な科学的データの取得 ・初期段階からの積極的参加 ・事業者等への科学的データ等の取得要請		
	水素の取扱いに関する知見（安全策、事故の予防措置等）について、得られた情報を積極的に共有	業界団体等内で関係者に共有領域の知見を共有するための環境整備		
		共有領域の知見共有化に向けた関係者への要請等		
2. 円滑な実験・実証環境の整備	実証実験等の円滑な実施のための環境整備	関係者への実施内容と安全対策についての丁寧な説明と、理解と協力の要請		
		予算事業など政策的な位置づけのあるものを中心に必要に応じて、施設管理者や自治体等の協力・理解を得るべく、事業者をサポート		
3. SCにおける優先的に取り組む分野の考え方	優先的に取り組む分野の考え方の提示	優先分野の考え方の提示		
4. 今後の道筋の明確化	技術開発・実証段階	詳細基準事前評価制度等の活用		
		詳細基準事前評価制度等の活用促進		
		水素ポータルサイトの作成および窓口等の明確化		
	商用段階	技術基準の策定・見直し		
技術基準の共通化				
将来的な保安体系の検討	将来的な保安体系の検討	事業実態や事業規模、現行法令上の課題、国際動向等を注視し、合理的・適正な保安体系を国に提言		
		水素事業の拡大を踏まえた将来的な保安体系の検討		将来的な保安体系の確立

凡例

事業者等のタスク

国のタスク

政策論



